

## 田原市赤十字奉仕団

### <奉仕団情報>

委員長名：杉浦 操（就任6年目）

団員数：120人（男：0人、女：120人）

結成年月日：平成15年3月20日

母体：田原市更生保護女性会

救急法指導員：2人

健康生活支援講習指導員：2人

幼児安全法指導員：3人

赤十字防災ボランティア・地区リーダー：8人

### 団紹介

田原市赤十字奉仕団は田原市更生保護女性会を母体とし、赤十字のボランティア活動を通じて、自分たちの地域社会をよりよくすることを目的に活動しています。団員は、各自治会から1人ずつ選任されるため、地区によって団員数にバラつきがなく、地域の防災力強化に繋がっています。

また、女性の視点に立った防災活動、避難所運営などに努めています。

### 奉仕団の主な活動

#### ★ 赤十字啓発活動

5月4日（土）の市民緑花まつりにて、アルファ化米炊き出し訓練や赤十字親子教室、リラクゼーションを実施し、来場者へ奉仕団活動のPRをしました。また、会場内を回りながらチラシ配布をしたり、日赤の旗を用いての赤十字啓発活動や募金箱による社資募集等を行いました。

#### ★ 各種講習会開催

子どもからお年寄りまで、幅広い世代向けに各種講習会を開催しました。

- ・健康生活支援講習：市民館、小学校（防災キャンプ）、中学校
- ・幼児安全法講習：田原福祉センター（赤ちゃんサロン）、あつみライフランド、保育園
- ・救急法講習会：昭和製薬株

#### ★ 奉仕団員向け研修の開催

田原市赤十字奉仕団の資質向上のため、HUG研修やパッキング研修等を開催しました。



緑花まつりでの親子安全講習の様子



HUG研修の様子

## 活動ピックアップ！（活動名：パッキング研修会）

### ★ 活動の時期・参加人数

日時：平成31年2月21日

参加人数：39名

### ★ 活動のきっかけ

アルファ化米の炊き出し訓練については、緑花まつりや市の総合防災訓練で実施してきましたが、長期化する被災生活の中で、ご飯だけでは栄養が補えないと考えるようになりました。

「災害時にも美味しく、栄養のあるものを食べられるように。」との思いが強くなり、パッキング研修会に至りました。

### ★ 活動の内容

講師は栄養士さんに依頼し、栄養士の観点から避難所における栄養に関する講習をしていただきました。

災害時に水は貴重なため、今回の研修では、お米とお粥以外の調理ではほとんど水を使用せずに作り、また、被災時に水がない場合は、家にあるジュース等を代用しても調理できることを教わり勉強になりました。

### ★ 活動の成果・効果

災害時に火が使えなくてもカセットコンロを用い、計量した材料をポリ袋に入れ、縛って煮るだけで美味しい料理ができ、また、チラシを活用したカップを作成してお皿代わりにする方法も学ぶことで、自分たちでも出来ると自信に繋がりました。

今後は、地域の防災訓練や講習会でパッキングを広めていき、地域の防災意識の向上に繋がっていきたいと考えています。



ポリ袋に材料を詰めている様子



チラシを活用したカップ作りの様子

### （奉仕団のPRスペース）

田原市赤十字奉仕団は、今年度から半数あまりが新任の団員に変わりました。慣れない環境の中ではありますが、継続して活動している団員と一緒に講習会へ参加したり、街頭募金を実施したり、日々活動に取り組んでいます。

継続団員も徐々に増えてきており、次年度は指導員の資格取得にも力を入れていき、地域での幼児安全法講習や健康生活支援講習等の実施も引き続き実施していきたいと思えます。



幼児安全法講習の様子

+++++